

# 地域情報

掲載のイベントは中止になる事もあります。開催状況や来館時マスク着用などご確認の上、ご参加ください

〒270-0103  
流山市美原4-1212-4  
ASA江戸川台・運河店  
グッド・モーニング編集室  
TEL.7156-2539  
FAX.7156-2534



- **さわやかちば県民プラザ** ☎7140-8600  
月曜休所
- **特別展示発掘された房の国「千葉県最多の埋蔵銭～袖ヶ浦市文協遺跡」**  
開催中～5/8(日)予定、無料、申込不要
- **鉄道模型運転会** 1/15(土)13:00～17:00、16(日)10:00～16:00、無料、自由参加
- **書のパフォーマンス発表会** 1/30(日)10:00～12:30、近隣の高校7校が披露、35人、無料、要申込、[Web](#)、1/18締切
- **教育支援実践研究交流会「地域と学校の協働で子どもの潜在能力を最大限に引き出そう」** 2/26(土)13:00～16:50、講演=長谷川幸介氏(茨城県生涯学習・社会教育研究会会長)、実践発表、情報交換会、交流会(希望者のみ)、会場50人、オンラインも可、無料、要申込、[Web](#)、2/14締切
- **県立柏の葉公園** 事務所 ☎7134-2015
- **健康体操教室**  
2/7(月)14:00～15:30、210円(保険料)、要申込(1/21～受付)、体育館 ☎7134-3500
- **日本文化にまつわる講話会** 2/16(水)13:30～15:30、8人、1000円、要申込、先着順、茶室 ☎7134-2017
- **ミズノスポーツ教室** 3/20(日)★走り方教室 9:30～10:30、小学生低学年50人、★ランニング教室 13:00～14:30、高校

生涯大学校 北部公民館隣

● **フードパントリー** 1/15(土)11:00～寄付して頂いた食材などを無料配布、なくなり次第終了、[問](#) ☎7152-1181

● **江戸川台児童センター** ☎7154-3015

● **にこにこサロン「節分工作・スキンシップあそび」** 1/21(金)10:30～11:30、各20組、[申](#)受付中、先着順

● **パパとあそぼう** 1/22(土)10:10～11:30、2～4歳15組、[申](#)受付中、先着順

● **森の図書館** ☎7152-3200、月曜休館、蔵書点検のため1/27～2/1も休館

● **雑誌のリサイクル** 2/12(土)10:00～14:00、保存期間の過ぎた雑誌を市民に無料配布、1人3冊まで

● **子ども創作教室「親子でつくろう！ブックスタンド」** 2/20(日)10:30～11:30、小学校低学年程度の親子10組、300円、[申](#)1/22(土)11:00～電話受付

● **森の図書館劇場 スクリーンで見る チャップリン「モダン・タイムス」** 2/27(日)13:30～15:00、30人、無料、[申](#)1/22(土)10:00～電話受付

● **運河駅ギャラリー** 改札横、9:00～17:00 [問](#)利根運河交流館 ☎7153-8555(月火休)

● **利根運河周辺の野鳥写真展「運河の冬鳥たち」** 開催中～2/1(火)

● **おもちゃ病院** 1/15(土)9:00～11:30、★**県民プラザ** 2/5(土)13:00～15:30、★**江戸川台児童センター** 2/10(木)10:00～11:00、★**森の図書館** 2/12(土)13:00～15:30、[問](#)竹村 ☎070-8315-3330

● **なかよしひろば「リトミック」** 1/19(水)10:00～11:30、乳幼親子20組、無料、[申](#)受付中、先着順

● **健康体操教室** 2/7(月)14:00～15:30、210円(保険料)、要申込(1/21～受付)、体育館 ☎7134-3500

● **日本文化にまつわる講話会** 2/16(水)13:30～15:30、8人、1000円、要申込、先着順、茶室 ☎7134-2017

● **ミズノスポーツ教室** 3/20(日)★走り方教室 9:30～10:30、小学生低学年50人、★ランニング教室 13:00～14:30、高校

## 休刊のため

来月は2月13日の発行です

### その他

● **ALCOパーク「キッチンカーマルシェ」** 1/15・22・29(土)11:00～17:00、GLPアルファリンク流山8(愛宕ふれあいの森交差点そば)、キッチンカーが週替わりで4店舗出店、2月も毎土曜に開催予定



● **青裂紋・猪俣政昭&備前焼作家展** 1/15(土)～2/13(日)11:00～18:00、ギャラリーよし、約20人の作家の日常使いの器を展示販売、入場無料、[問](#) ☎7157-8144

● **テイクアウト青空マルシェ** 1/17(月)11:00～売り切れ次第、江戸川台東口ロータリー、A-U-Nなどが弁当や惣菜、サンドイッチなどを販売、雨天時延期の場合あり

● **今年こそパソコンを使いこなそう！「Windows 11の対応と対策」** 1/18(火)・24(月)・25(火)9:30～11:30、北部公民館、3回で2500円、ノートパソコン持参、要申込、[問](#)・[申](#) 流山ノートパソコンクラブ・福嶋 ☎7155-2607(夜間受付)

● **パネルディスカッション「子ども食堂から見える子どもたち、心の声にどう寄り添うか」** 1/23(日)、スタートおおたかの森ホール、「ヤングケアラーシンポジウム(14:00～16:30)」内の1企画として、みんなの江戸川台キッチンの加藤さんが登壇、会場200人(オンライン可)、要申込([電](#)carer.sk2020@gmail.com)、[問](#)ケアラー支援ネットワーク協議会・布川 ☎090-2761-7518

● **講演会「健康長寿のための体づくり」** 1/29(土)14:00～16:00、東京理科大学野田キャンパス7号館、会場85人(オンライン可)、無料、要申込、先着順 [問](#)・[申](#)同大学野田統括課 ☎7125-0609

● **パートナーシップ・フェスタ** 1/30(日)流山市生涯学習センター、★**基調講演「ケアと虐待・ジェンダーの見地から」** 12:30～14:00、講師=高祖常子さん、無料、50人、要申込、★**展示&ワークショップ** 14:15～16:15、親子ヨガ(事前予約制)、ピタゴラや防災グッズなど7団体の体験&展示、入場無料、[問](#)・[申](#) ☎080-5494-2323

● **道路の新しい使い方を考えるワークショップ「みちで何しよう」** 2/9(水)14:00～16:30、江戸川台東ふれあいホール、江戸川台東口商店街を事例に、東京理科大学・伊藤香織教授による講演と意見交換会、道路空間の活用プロジェクト説明会、江戸川台を盛り上げたい方30人、要申込、[問](#)・[申](#)まちづくり推進課 ☎7150-6090

## キッチンカー「コトラ号」

流山街道沿いにある「から風流」に、昨年10月、キッチンカー「コトラ号」が誕生しました。「コロナで活動が制限され、子ども食堂の運営ができなくなり、活動の幅が広がるようにみんなで話し合い、キッチンカーを考案しました」と語るのはスタッフの逆井紀子さん。



コトラ号はいつもから風流にいます

軽トラックに乗せるキャンピングカーを製造した経験がある、ボランティアスタッフで東深井中出身の安藤一正さん(写真・左)がキッチンカー製造を担当。トラックのロゴは、デザインの勉強をしている北部中出身の阿部未央子さん(写真・右)に依頼し、地元愛溢れる可愛いキッチンカーが製作されました。「地域で活動している子育て支援団体などに利用してもらいたい」と逆井さん。1日2千円(4月から3千円・ガソリン代1キロ15円)で借りることが出来ます。[問](#)AMC(株) ☎71928900

## 東京理科大で市民講座 火災の研究を知ろう



「調理は防災エプロンで」と松原教授

12月11日、東京理科大学で「火の効用、火の災害」と題した講演会が行われました。同大学火災科学研究所の松原美之教授が、ホテルニュージャパンや数カ月前に京王線で発生した火災などの実例もあげ、火災の現象や実態、安全対策をテーマに講演。「北陸トンネル火災後、トンネル内で緊急停止しないと、いうマニュアルに改訂

され、上越線火災では人的被害が出ませんでした。また、ライターのロック機能付加で火災による幼児の死亡が激減しました」と教授。安全につながるという専門的な知識を交え、わかりやすく解説しました。講演後は国内外の大学や建築メーカー、国の機関との共同研究にも使用している大規模実験棟を特別公開。日本の教育機関で唯一、世界でもトップクラス



バーナーに火をつけたり火を燃やして実演

## ピタゴラ作家 玉置亮達さん

ピタゴラとは様々な道具を用いたからくり装置のこと。流山で生まれ育った玉置亮達さん(38歳・西深井在住)は、ピタゴラ作品制作や動画配信に加え、オンラインサロンの運営、武術の指導、結なげやまの規模を誇る施設を使っ

た実演に、参加者は興味津々でした。この講演会は同大学と流山市・野田市の包括連携協定により実現。1月29日は「健康長寿のための体づくり」(詳細地域情報)が、3月26日には「地震に強い安心・安全な木造住宅」が行われます。



多忙な日々も楽しそうな玉置さん(写真ブログから)

編集ボランティアなど多方面に活躍しています。2017年6月に人生の方向性に迷い休養。実家で姪っ子とドミノを倒して玉を動かすピタゴラを作ったのをきっかけに制作を開始しました。

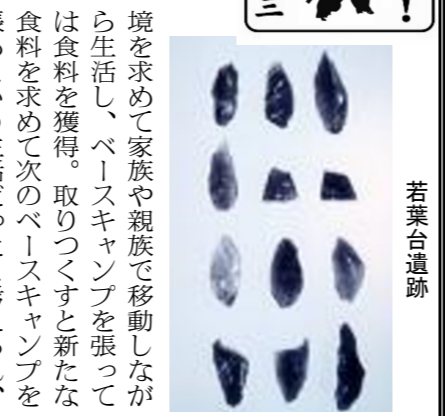
昨今後は子どもたちがピタゴラでひとつの事に没頭する楽しさや想像力を育み、学べる教室を作りたいと構想中。玉置さんの挑戦はまだ続きそうです。1月30日(日)のパートナーシップフェスタではピタゴラ体験もあり、玉置さんも参加します(詳細地域情報)。

## わがまち・ふるさと再発見！

流山に人が住み始めたのは今から約3万年前の旧石器時代からといわれています。若葉台遺跡や西初石3丁目目の桐ヶ谷新田遺跡など、3万年～2万4年前の地層からナイフ形石器や鏃が出土しました。この他、市内69か所の遺跡から2万点を超える石器が発掘され、旧石器人の痕跡がわかりました。住居跡が発見されていないため、どのような暮らしをしていたのかまではわかっていません。



尖頭石器 ナイフ型石器



若葉台遺跡

境を求めて家族や親族で移動しながら生活し、ベースキャンプを張っては食料を獲得。取りつくす新たな食料を求めて次のベースキャンプを張るとい生活だったと考えられ、確かな住居がなかったと解釈されています。当時の人々は寒冷化と食糧難の中、厳しい生活を強いられていたことでしょう。生活の道具は石器で、石を加工してナイフや石斧、鏃、石槍などを作りました。石器というと狩猟用と思いがちですが、木を切る、木の皮や動物の皮をはぐ、皮をなめす、衣類を作るなど、生活全般に活用されています。ではその石はどこから入手したのでしょうか。千葉県西部には山がないため、石を得るのは困難だったと思われ、おそらく茨城県、栃木県、群馬県、山梨県などから運び込まれたと考えられます。黒曜石など、伊豆諸島の神津島から入った形跡もあります。

わがまち・ふるさと再発見！ 流山のむかしを訪ねて ① 旧石器時代 寒冷化と食糧難 案内役 田村哲三

想像を交えて旧石器時代のことを述べましたが、石器の出土から見ると、北部地区は市内で最も古い歴史があるといことがわかります。写真類の出版は流山市立博物館